

広報 南丹

こうほう なんとん

Nantan City Public Relations Magazine

2021

6 - 7

Vol.107

八木城跡登山口



特集①

南丹市の未来を見据えて

- ・南丹市CATV事業継続のために
- ・新庁舎建設に係る実施設計がまとまりました

特集②

令和2年度予算執行状況

表紙：表紙モデルに応募いただいた前田さんです。撮影場所は八木町の城山ハイキングコース周辺です。



市公式Facebook
市内での出来事や
市に関する情報を
紹介します



市公式LINE
イベント情報や防
災・気象情報をお
届けします



市公式Instagram
人や風景写真など
を通して魅力を発
信します



NANTANGRAM

南丹市CATV事業継続のために



南丹市の財政は、合併から10年以上が経過し、地方交付税の合併特別措置も終わり、また人口減少や少子高齢化などによる税収の減少が続いています。

このままではケーブルテレビ事業に係るサービスの見直し、一部事業の廃止も検討せざるを得ない状況にあります。

そして、審議会からの答申も受け、検討した結果、事業を民間に移行する方針を決定いたしました。

市民に定着したCATV事業

南丹市のケーブルテレビ事業は、昭和62年、当時の園部町において事業着手し、平成4年に町が運営するケーブルテレビ局として開局しました。平成18年の合併に伴い、市域全域にエリアを拡大。平成27年の園部地域の伝送路の光化工事完了により、高速大容量通信を可能とした情報通信インフラが完成しました。

南丹市の大半がテレビ放送の難視聴地域です。また、民間事業者によるインターネットサービスが提供されていない地域もあることから、テレビ放送の再送信やインターネットサービスを提供し、多くの方にご利用いただいています。また、地域の話題や学校などにおける子ども達の様子を自主放送番組として放送することで、地域の一体化の醸成にも大きく寄与するとともに、災害に備え河川カメラの映像を配信するなど、多様な役割も担っています。

しかし、多い時には1万4千件を超えていた加入者も、地域の人口減少と共に減少しています。

厳しい経営見通し

南丹市のケーブルテレビ事業における今後10年間の事業費をシミュレーションしてみました。

令和元年度の収入実績はおおよそ3億4千万円ありましたが、人口減少の関係もあり、今後10年間の収入合計はおおよそ31億2千万円(表中※1)に減少すると見込まれます。

一方ケーブルテレビ事業の関連支出は、令和元年度実績でおおよそ4億3千万円でした。しかし、こ

れまでに整備した設備に係る起債(借金)の返済やリース料、また八木・日吉・美山地域の設備が導入後10年以上を経過するため、機器の更新なども見込み、今後10年間でおよそ50億円(表中※2)が必要になると見込んでいます。

収支では、今後10年間で約18億8千万円(表中※3)の赤字となり、財源を補う必要があります。なお、今後10年間の支出シミュレーションには、光ファイバーケーブルの設備更新経費は含んでいないため、更に財源の確保が必要となります。

CATV事業に係る今後10年間の見込み

(令和3年度～令和12年度)

金額は端数調整しています

■ 収入	
テレビ関連使用料等	19億4千万円
インターネット関連使用料等	11億3千万円
吊り線などの貸与に係る収入	5千万円
収入合計(※1)	31億2千万円
■ 支出	
工事費(設備等の更新を含む)	14億1千万円
機器保守委託料	1億7千万円
機器使用料(リース料)等	4億5千万円
指定管理料	24億2千万円
小計(ア)	44億5千万円
起債償還(①-②)(イ)	2億5千万円
起債償還額(①)	8億円1千万円
交付税算入見込み額(②)	5億6千万円
基金積立(ウ)	3億円
支出合計(ア+イ+ウ)(※2)	50億円
収入 - 支出(※3)	▲18億8千万円

テレビやインターネットサービスについて

移行に際しては、テレビやインターネットサービスが生活インフラとして欠かせない状況となっている昨今の状況を踏まえ、「将来にわたって市域全域でサービスの提供が継続されること」「現在市が行っているサービスの範囲については、使用料の値上げを行わないこと」などを基本条件として、「ケーブルテレビ事業を引き受けてもらえる事業者を募集し、事業移行に向けて手続きを進めることとします。また、民間の活力を活用して、通信速度の改善など更なるサービスの向上も目指します。」

市民の皆さまには、具体的な内容が決まり次第、広報などを通じてお知らせします。

南丹市ケーブルテレビ事業の在り方審議会

南丹市のケーブルテレビ事業の在り方について昨年10月に「南丹市ケーブルテレビ事業の在り方審議会」を設置し、市民代表の皆さんからご意見を伺いました。

南丹市ケーブルテレビ事業の今後の在り方についての答申(要旨)

南丹市ケーブルテレビ事業の目的は、本市における難視聴地域の解消と民間事業者の参入が見込めない地域における情報格差の是正、あわせて市域の一体感の醸成の一役を担うことである。

本審議会では、今後の運用形態や財政面での比較を行う中、本市の難視聴対策やブロードバンド環境の再構築、防災など安心・安全の確保を継続することを基本に民間化も含めた今後の望ましい事業の在り方について検討を行ってきた結果、全委員の総意により本事業を民間譲渡することが妥当であると判断する。ただし、自主放送についてはその目的及び役割が的確に果たされるよう、直営での継続を考慮に入れて十分検討されたい。

なお、民間譲渡するにあたっては、次の事項に留意した事業実施を求める。

- 1 将来的にも安定した地上波テレビ放送サービス及びインターネット接続のサービスを全市域で提供すること。
- 2 自主放送番組の制作及び視聴等については、現在の品質と内容を基本として継続できるように調整を図ること。また、住民・行政・地域が平時から地域情報や防災情報を共有し、地域の災害対策の充実に努めること。
- 3 今後、予想される利用者の減少に伴い、使用料において利用者の負担が過重にならないよう調整を図ること。
- 4 高い安全性とセキュリティの確保に努めること。
- 5 加入者には、原則として民間譲渡により新たな費用負担が生じないよう調整を図ること。
- 6 民間譲渡に際し市民に対して丁寧な説明や対応を行うなど、不安解消への対策に十分努めること。
- 7 民間事業者の選定にあたり、地域活性化及び新たな情報通信技術への対応策や住民の情報活用力向上に寄与することを明記すること。
- 8 公益財団法人南丹市情報センターの職員について、民間移譲後も当人が希望する場合は雇用が実現するよう配慮するとともに、他の選択を希望する場合についても十分配慮すること。



新庁舎建設に係る実施設計が まとまりました

今、新庁舎を建設する理由

市民サービスの向上

現本庁舎は、建物の配置や構造上の都合で、市民窓口が分散しており、庁舎間や窓口間の移動距離が長くなり、市民にご不便をおかけし、市民サービスの低下を招いています。また、行政効率の低下の原因の一つにもなっています。

引越しや出生・死亡などの手続きに際しては、一つの部署での手続きだけでなく、複数の部署をまわられることも珍しくありません。

そこで現在分散している市民窓口部門を一つの建物に集約することで、市民サービスの向上を図ります。

防災対策の拠点機能の強化

現本庁舎は、旧園部小学校の校舎であった建物を老人福祉施設に改装し使用された後、旧園部町が庁舎として活用し、その後合併を経て南丹市役所本庁舎として使用してきました。

本庁舎は行政サービスの拠点であるとともに有事の際には防災の拠点となります。現在の本庁舎は防災拠点としての耐震基準を満たしておらず、建物の配置や構造上、運用面でも不便なところがあります。

このようなことから、新庁舎に防災拠点機能を移設し、機能の強化を図り市民が安心して安全に暮らせるまちづくりを進めます。

外観イメージ図



必要最小限の庁舎

庁舎の整備にあたっては、分散した庁舎、窓口部門を集約するため、必要最小限の新しい庁舎を建設するとともに、既存庁舎の耐震化や大規模改修を行うことで庁舎整備に要する総事業費の抑制を図り、総額25億円以内とすることを目指しています。

『ユニバーサルデザイン計画』

年齢、性別、障害の有無などによらず、誰にとっても分かりやすく、安全で使いやすい新庁舎とします。

- ・ 思いやり駐車場を出入口に近い位置に4台分配置
- ・ 多機能トイレを1、2階に配置し、手すりやオストメイト対応設備なども設置
- ・ 車いす対応のエレベーターは1号庁舎への移動にも利用
- ・ 授乳室を配置
- ・ キッズスペースを配置

『防災計画』

新庁舎の耐震安全性は、大地震動後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、大地震等の災害時に対策活動拠点として、庁舎機能を維持しながら、災害情報の発信や支援活動拠点へと迅速な機能の切り替えが可能なものとしています。

また、電気、上下水道などのインフラが途絶した際でも、防災拠点機能を継続できる設備とします。

- ・ 非常用発電機の設置
- ・ 受水槽の設置
- ・ 汚水貯留槽の設置

『環境配慮計画』

自然エネルギーを活用するとともに、建物の断熱性を高め、高機能の空調機を採用し、省エネルギー化を図り環境に配慮した庁舎とします。

- ・ 太陽光発電システムを設置
- ・ 室内の照明をLED化
- ・ 高機能空調機の採用

内観イメージ図



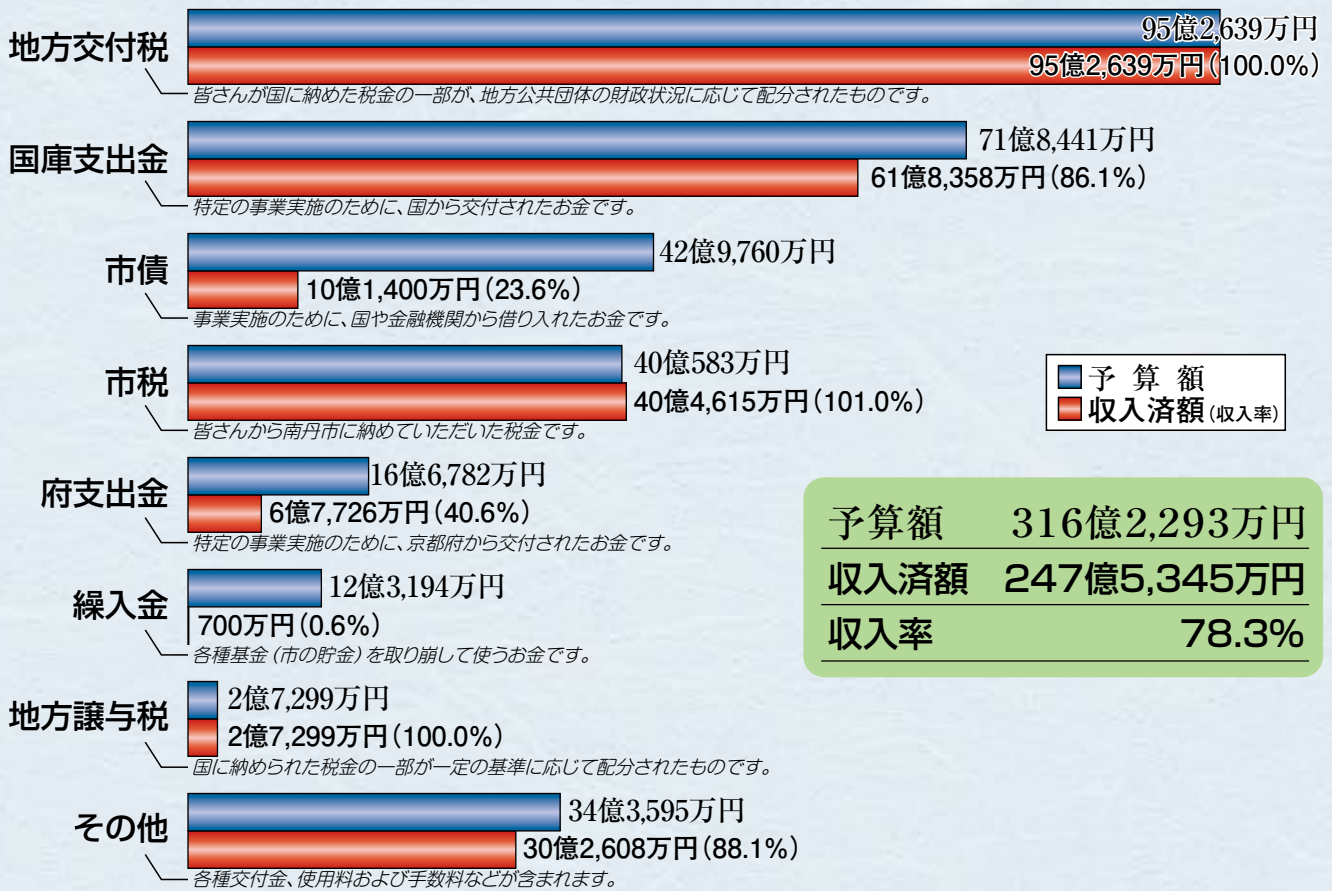
令和2年度予算執行状況

市民の皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくために年2回財政状況を公表しています。

今回は、令和2年度予算の下半期の執行状況（令和3年3月31日現在）をお知らせいたします。

一般会計 《歳入》

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



市民1人あたりに
使われる市のお金
102万円

市民1人あたりが負担
する税金(市税)
13万円

1世帯あたりに使わ
れる市のお金
223万円

1世帯あたりが負担
する税金(市税)
28万円

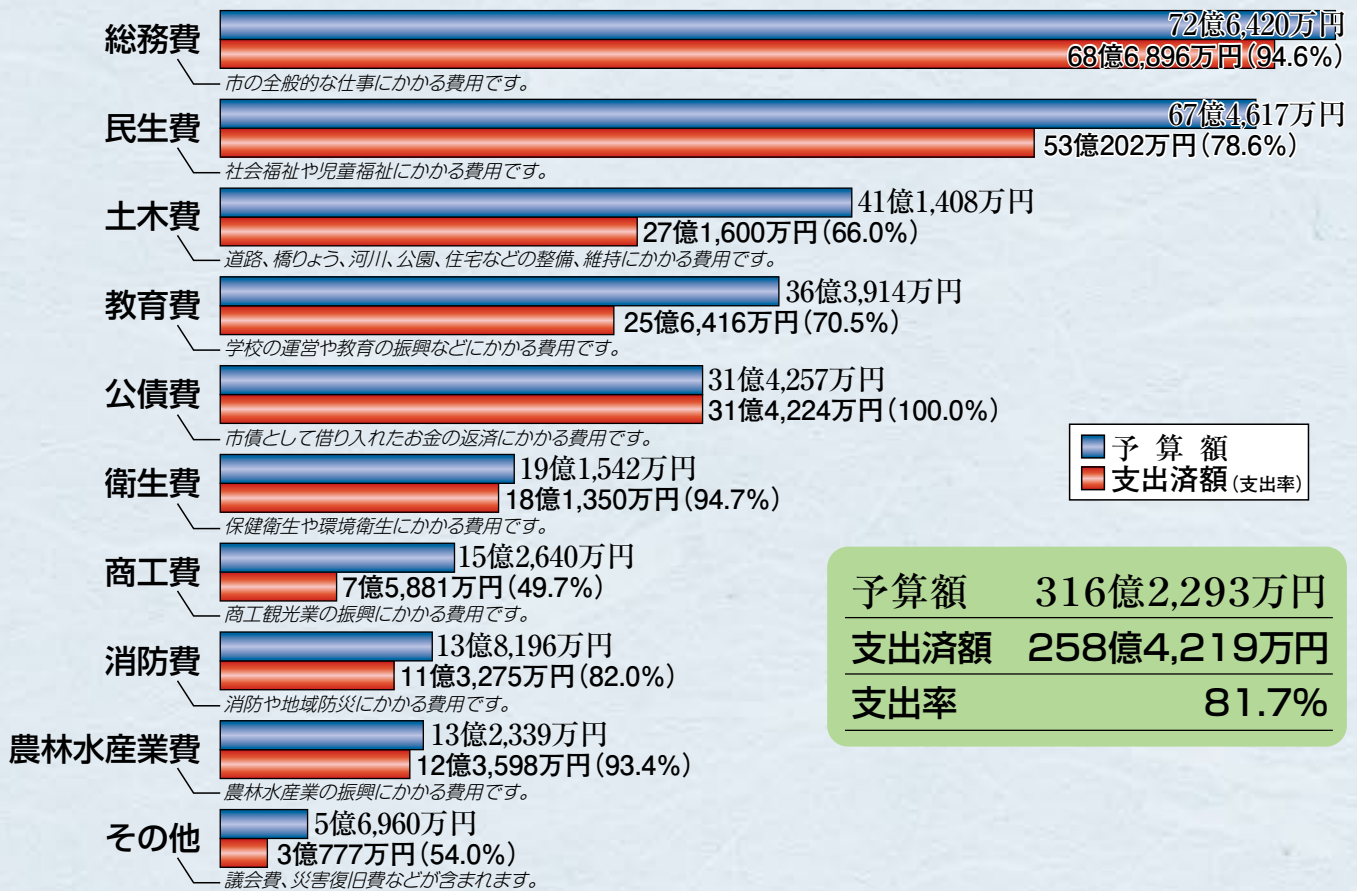
◆算出方法◆

市民(世帯)に使われるお金=総予算 ÷ 人口(世帯数)
市民(世帯)が負担する税金=市税予算 ÷ 人口(世帯数)

※令和3年3月31日現在の
人口 30,870人 世帯数 14,188世帯

一般会計 《歳出》

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



特別会計

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

名称	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	34億5,470万円	31億6,198万円	91.5%	32億4,712万円	94.0%
介護保険事業	43億2,036万円	35億5,750万円	82.3%	38億8,452万円	89.9%
市営バス運行事業	7,146万円	1,401万円	19.6%	6,476万円	90.6%
土地取得事業	30万円	8万円	26.7%	8万円	26.7%
後期高齢者医療事業	5億4,578万円	5億579万円	92.7%	5億1,801万円	94.9%

公営企業会計

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

名称	区分	収入予算額	収入済額	収入率	支出予算額	支出済額	支出率
水道事業	収益的	10億4,431万円	10億6,949万円	102.4%	9億7,410万円	9億4,432万円	96.9%
	資本的	4億2,050万円	4億8,518万円	115.4%	8億8,083万円	7億4,087万円	84.1%
下水道事業	収益的	28億2,420万円	28億4,287万円	100.7%	27億7,686万円	27億3,174万円	98.4%
	資本的	7億9,483万円	8億362万円	101.1%	17億1,274万円	16億8,659万円	98.5%

この度、八木町観光協会会長の寺田弘和氏が公益財団法人日本観光振興協会関西支部支部長表彰を受賞されました。

これは、観光振興事業の開発推進、観光資源の保護などに寄与しその功績が顕著であるとされた方に授与されるもので、令和2年度の大河ドラマ「麒麟がくる」をきっかけに八木城登山道整備やPRについて、さまざまな角度から取り組み、多くの誘客につながった事が評価されました。

5月15日には、市長から賞状が授与されました。



▲寺田会長(左)と西村市長(右)

「大河ドラマをきっかけに地域のPR」

(5/15 公益財団法人日本観光振興協会関西支部支部長表彰)



▲歌に合わせて踊る園児ら

5月26日、口丹地区私立幼稚園園児大会がオンラインで開催され、聖家族幼稚園の5歳児が参加しました。

この大会は、園児たちが交流し健やかな成長を願うために開かれているものです。南丹市の聖家族幼稚園と、亀岡市の4つの私立幼稚園の5歳児、合わせて218人が参加。昨年はコロナ禍で実施できませんでしたが、今回はインターネットを介して開催されました。

また大会のあとは、木村義二教育長からお絵かき帳のプレゼントがありました。



▲教育長からお絵描き帳を受け取る園児

「画面越しに園児たちの笑顔が広がる」

(5/26 口丹地区私立幼稚園園児大会)

「新たに地域防災拠点が完成する」



▲記念撮影をする地元関係者ら

5月22日、園部町木崎町に新たな消防詰所が完成し、竣工式が開かれました。

新築の消防詰所は、延べ床面積79.48平方メートルの木造平屋建て。消防ポンプ車の車庫を始め、流し台のあるホールと8畳の和室、屋外にトイレや消防ホースを干すためのポールが設置されています。

新築の消防詰所が完成し、今後さらなる地域防災の強化が期待されます。

(5/22 消防詰所竣工式)



▲伸精機岡崎社長(左)と西村市長(右)

「株式会社伸精機、新光悦村に進出」

(4/20) 株式会社伸精機 調印式

工場の立地が続く京都新光悦村に、新たに株式会社伸精機が進出されることになり、4月20日に南丹市役所で調印式を行いました。

株式会社伸精機は京都市に本社を置く、主に半導体関連の金属加工に携わられる企業で、長尺加工を得意とされる技術力の高い企業です。今後、京都新光悦村地内の他の企業とも提携しながら事業を展開されます。

「南丹PAにマルシェがオープン」

(6/20) 南丹PAマルシェオープン

6月20日、八木町農業公社が京都縦貫道なんたんPAにマルシェを出店されました。

お店では、ほうれん草や九条ねぎなどの地元産野菜や、地元加工グループが作ったパンケーキや巻きずしが並び、南丹PAに訪れた多くの方がお店の前で足を止めました。

マルシェは1~3月を除く毎週土日に出店される予定です。下り線より営業開始されます(雨天時は出店なし)



▲店の前に並ぶ南丹PA利用者

「地域と行政の架け橋として活躍」

(4/13) 退任される行政相談委員に対する感謝状贈呈式



▲関係者らで記念撮影

令和3年3月31日をもって行政相談委員を退任される日下部純子氏、小寺俊彦氏に対し、総務大臣感謝状が贈呈されました。

感謝状は永年の尽力と貢献に対し贈呈されるもので、当日は京都行政監視行政相談センター所長が大臣に代わり表彰状を手渡しました。

日下部氏は平成15年4月、小寺氏は平成27年4月から行政相談委員の委嘱を受け、地域住民の相談役として住民と行政の架け橋として活躍されました。

「南丹市園部文化会館が再開館する」

(5/9) 南丹市園部文化会館「アスエルそのべ」の再開館式

5月9日(日)南丹市園部文化会館「アスエルそのべ」の再開館式が行われました。

南丹市園部文化会館(旧称：園部公民館)は、昭和54年に建築され、耐震強度不足と老朽化が著しい施設でしたが、地域の文化活動を進めるうえで欠かせない施設とし、約2年をかけて改修しました。

410席ある大ホールのほか、料理実習室や和室、研修室などを備えています。



▲テープカットの様子

キャッシュカードをだまし取られる詐欺に注意

京都府内では、警察官や金融機関、百貨店などの職員をかたる犯人に、自宅でキャッシュカードをだまし取られる特殊詐欺被害が後を絶ちません。

もしもに備えて、キャッシュカードの利用限度額を見直してみましょう。

ATMでキャッシュカードを使用した引き出し限度額は、50万円～150万円（金融機関によって異なります）に設定されています。これを、個人で変更することができます。

生活に必要な範囲の限度額に変更しておけば、万が一、キャッシュカードをだまし取られる被害に遭っても、現金被害を押さえることができます。



引き出し限度額を変更しましょう 手続きはATMでできます

※一部窓口のみで取り扱いの金融機関もあります。

詐欺などの被害は警察署にご相談ください。
京都府南丹警察署 電話 0771-62-0110



地域おこし協力隊レポート



-16-

協力隊4期生の根井です。私が行っている活動に『心理カウンセリング』『心理学を用いたイベント開催』があります。昨年度は、『外部講師と共同で『子育てを楽しむための心のケア勉強会』を開催しました。私は「よりよい夫婦関係をつくるために」というテーマでお話し、参加者の方からたくさんご意見やご質問をいただき、充実した勉強会となりました。

さて、カウンセリングというと、心のなかをさらけ出す感じが出て怖かったり、周りの目が気になって抵抗感を感じるという方もまだまだおられるかと思えます。

そこで、私が協力隊を卒業する8月末までの期間、南丹市在住の方からご予約いただいた場合、Zoomアプリを使ったオンラインカウンセリングを8回まで（1回50分）無料で行います。ぜひ、お試し感覚で気軽に利用してみてください。

なお、カウンセリングを受ける前にご覧いただく規程がありますので、詳しくはお問い合わせください。

それでも、やはり直接悩みを相

談するのはハードルが高いなど、色々な不安がある方は、まずはブログを覗いてみてください。

子育てのこと、恋愛や夫婦関係のこと、仕事のことなど、さまざまな切り口で、なるべくわかりやすく役に立つ心の情報を発信しています。

先日は、子育ての記事をアップしました。タイトルは「なにやってんねーん！と、怒鳴りたくなったら」。気になる方は、ご覧になってみてください。クスツと笑って楽な気持ちになってもらえるとうれしいです。

ブログ..

心の根っこの栽培日記



ホームページ..

セラピールーム根っこ



問い合わせ先..根井隊員

電話(090) 6919-8199

メール neineimayumi@gmail.com

※電波状況が不安定なため、メールの方がよりスムーズに対応できます。

南丹の景観ちょっと情報



【田園と景観】

南丹市内では4月下旬から6月初旬にかけて、一斉に田植えが始まりました。田植えが終わったばかりの、まだ苗が小さく、水面に太陽の光が反射し、周りの景色が美しく映えるような田んぼを早苗田(さなえた)と言うそうです。

水鏡のような早苗田には青空や夕陽が水面に映り込み、新緑の山々を背景に初夏ならではの日本の古き良き原風景を演出しています。今回は鮮やかな新緑が彩る市内の田園風景を紹介します。

景観の小窓



第40景



(園部町地域：竹井)



(八木町地域：美里)



(日吉町地域：志和賀)



(美山町地域：野添)

問い合わせ先
地域振興課
Tel (0771) 68-0019
美山支所総務課
Tel (0771) 68-0040



※景観条例(計画)の詳細は市HPに掲載しています。

市民の皆さんをはじめ、南丹市に関わる多くの方々と一緒に、優れた景観を守り育てていきたいと考えていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

景観計画区域・美山町地域

届出対象行為は、工事着工の30日前までに市へ届け出てください

みんなで
描こう

協働のキャンバス 58

地域のさらなる活性化を目指して！

皆が笑顔で住みやすい集落作り

宍人区

宍人区は、園部町の中心部から南東へ5kmに位置し、中心を流れる本梅川の恵みで、米作を中心とした農業が盛んな集落です。

公民館の裏山には、宍人城跡(国衆の小畠館跡と、小出吉親公が一時身を寄せた小出館跡の総称)があり、近年の山城ブームや大河ドラマの効果で注目されています。

町村合併前の摩気村時代には村役場も置かれ、地域の中心地として栄えていましたが、少子高齢化が進み、現在では73世帯、人口183名の限界集落になりました。



▲宍人城跡と御城印



現状を打開するべく、昨年度、公募により「宍人未来委員会」を発足し、集落の役員会とともに行事のあり方や仕組みの改善について話し合い、今後の活動計画を立てました。

その計画に基づき、今年度から『地域の魅力の掘りおこしと宍人城整備等の歴史や自然の保存をする活動』、『開かれた区行政を目指した仕組み改善』、『住民が集いお喋りする場の確保と整備』の三つを集落支援事業として進めていく予定です。

これらの取組を通じて「子ども・若者・お年寄り、皆が笑顔ですみやすい宍人区」にすることを目標にします。



▲宍人未来委員会の話し合いの様子

「地域活性化活動の紹介」園部地域編

元気で安心、そして楽しく暮らす

天引区

南丹市の西端、丹波篠山と境を接する天引区は、70世帯、人口152名の限界集落です。

人口減少が進み、このままでは集落の存続が危ぶまれるなか、平成24年に全区民と出身者の有志で、「天引区の活性化と未来を考える会」を結成し、さまざまな取組を行ってきました。

平成25年に始めた天引ほたるコンサートは700名以上を集めるイベントに成長し、平成28年から月2回開催している野菜市(天引むくむく市)もリピーターが増え、貴重な交流の場となっています。



▲移住者を迎えるための片付け作業

近年はイベント活動だけではなく、空き家対策プロジェクトチームを立ち上げ、空き家バンクへの登録の働きかけや移住者の決まった空き家の片付けの支援を行っています。

また、車を運転されない方のために、社会福祉協議会と連携して、月1回、スーパードまで送迎するボランティアの買い物支援サービスも始めました。

こうした取組により、お年寄りも若者も元気で安心して、楽しく暮らせる集落づくりを行っています。



▲買い物支援サービスの様子

地域でお手伝いできることがあります。どうぞお声をかけください。

問い合わせ先 集落支援員室
TEL (0771) 6810108

食は、

ひびくろ、まぢびくろ



—48—

地産地消をいかした取組 「地元食材たっぷりなお弁当」

みなさんは、「地産地消」という言葉をご存知ですか。「地産地消」とは、地域で生産された農林水産物を地域で消費しようとする取り組みのことです。

この取り組みにより、私たち消費者は、生産者の顔が見え、生産状況を確かめることができたり、新鮮な食材を安心安全に消費することができます。また、生産者は直接消費者の声を聞くことができ生産の励みになるなどのさまざまなメリットがあります。

道の駅 京都新光悦村の取組

「南丹市産の食品の販売」

園部町にある道の駅 京都新光悦村では、以前から地産地消にこだわって食品などの販売をされています。



▲地元野菜の販売

「地元食材をいかしたお弁当」

コロナでうち時間が増えていて今、テイクアウト需要が高まっています。そこで今回、道の駅 京都新光悦村では、今まで使ったことのない牛肉で新メニュー開発をしたいと考え、新しく「焼肉弁当」「牛めし弁当」を作られました。



▲(上)焼肉弁当 (下)牛めし弁当

お弁当には園部町産のお米や玉ねぎが使われています。また、牛肉は園部町にある森畜産株式会社で生産されたものであり、地元の食材がたっぷり詰まったお弁当になっており大人気です。生産者がわかることで、消費者は安心安全にお弁当を楽しむことができます。

「生産者の思い」

お弁当に使用されている牛肉の生産者である森畜産代表取締役の森さんにお話を伺ってみました。森畜産では、約350頭の牛を365日休みなく肥育されています。



▲森畜産代表取締役 森さん

「地域の事業者に使っていただき自分の生まれ育った地元の方々においしく味わってもらえるのは嬉しい。」と話してくださいました。

生産者の顔が見えることで、安心安全な食材の流通につながるだけでなく、消費者の「おいしい」の声が生産者へ直接届くことで、生産の励みになっているようです。

南丹市では、こうした地産地消の取り組みをこれからも応援していきたいと思えます。

「こんなところにも地産地消」

今回販売の南丹市プレミアム付商品券には、「地産地消を楽しもう」のマークが施されています。

南丹市プレミアム付商品券は、コロナの影響を受ける事業者の応援のほか、コロナ禍においても地域経済を委縮させることなく活性化させ、住み続けられる地域、いわゆる持続可能な地域を作ること

を目的として発行しています。持続可能な地域を作るためには継続的で良好な地域の経済循環が必要です。地産地消が進むと、地域内にこうした経済の好循環が起こればと考えています。



問い合わせ先

南丹市食育推進委員会

(事務局・保健医療課)

Tel (0771) 68-0016

いきいき南丹

-104-

お元気ですか？
保健師です。

Smart Wellness Ambassador
健幸アンバサダー

健幸都市なんたん 今、この時にできること 健幸アンバサダーにあなただけではありませんか？

健幸アンバサダーって？

健幸アンバサダーとは、健康に関する正しい知識などを身近な人に伝える健康づくりの伝道師です。

南丹市では令和元年より養成講座を実施し、現在118名の健幸アンバサダーが活躍されています。

今回は健幸アンバサダーの活動についてご紹介します。

こんなときだからこそ、正しい健康情報を

昨年からコロナウイルス感染拡大の影響で、これまでの生活様式を大きく変えることになりました。自粛生活のため、健康面にさまざまな影響が及んでいます。

人が集まるのが難しい中で、今できる健康づくりの方法を普段の会話から身近なところで伝えていくこと、それが健幸アンバサダーの活動です。

健幸アンバサダー養成講座に参加しませんか？

令和元年・2年と養成講座を実施しています。養成講座を修了した方には「健幸アンバサダー認定証」をお渡ししています。

【講座内容】

- ① 健幸アンバサダーの役割と活動
- ② 健康情報講座
(生活習慣病予防・がん予防)
- ③ 筋トレ体験講座
(転ばない体づくり)
- ④ 心に届く情報の伝え方
- ⑤ 感染予防・免疫力に関する講座の5つの項目を映像や実技を取り入れながら楽しく学びます。

いっしょにやりましょう！



健幸アンバサダー通信 Vol.21 2021.3

Smart Wellness Ambassador
健幸アンバサダー

新型コロナウイルスに負けないフレイル予防 ～健康二次被害を防ごう～

新型コロナウイルス感染拡大で
身体活動時間（運動量）が約30%も減少しています

このような状態が続くと…
筋肉量の低下 基礎疾患の悪化 認知機能の低下等の
健康二次被害が起こりやすくなります

外出の自粛によって変わった事はありますか？

- 散歩や買物などで外出することが減った
- 歩くスピードが以前より遅くなった
- 他の人との交流が減った（例えば週1回未満）
- 買物に行けないなどで、バランスの良い食事ができていない
- 他の人に同じことを何度も尋ねるようになり、物忘れが気になるようになった
- 以前と比べると、ふくらはぎが細くなった
- 家族や友人との接触も減ったため会話が減り、滑舌が悪くなった
- 最近、楽しいと感じることがほとんどない

特に高齢者はフレイル（虚弱）に注意！

「動かないこと（生活不活発）」により、身体や脳の働きが低下してしまいます。歩くことや身の回りのことなど生活動作が行いにくくなったり、疲れやすくなったり、フレイル（虚弱）が進んでいます。



※フレイルとは、心とからだの活力が低下し、要介護になりやすい状態のこと

実際の「健幸アンバサダー通信」です。(年4回発行)
裏面にもためになる内容が掲載されています！

健幸アンバサダー通信について

健幸アンバサダーになったら、年4回南丹市の健康情報とともに「健幸アンバサダー通信」を送付しています。活用する方法は様々で、ご自身の健康づくりはもちろん、ご近所の方へ配ったり、サロンで配布したりと活用されています。
実際に健幸アンバサダーの皆さんの声を聞いてみました

Aさんに聞いてみました！

通信を地域の組内でお渡ししています。市発行の健康レシピーなども一緒に渡すと「ためになる」と喜ばれます。

Bさんに聞いてみました！

公民館でサロンを開催していましたが、コロナで集まらなくなり、見守りも兼ねて訪問しながら、健幸アンバサダー通信をお渡ししています。言葉だけで伝えるよりも、通信のためになることがわかりやすく書いてあるのでよかったです。

令和3年度

健幸アンバサダー養成講座は秋ごろ開催予定です。

ぜひご参加ください。

問い合わせ先 保健医療課

TEL (0771) 6810016

「自分も友達も大切に」

入

学式からはや3ヶ月が経ち、1年生も学校生活に慣れてきました。今年度も、新型コロナウイルス感染症予防のため、全校での活動や校外での活動が制限されていますが、休み時間には、異学年で遊ぶ姿も増え、グラウンドに楽しそうな声が響いています。

本

校では、6月から人権旬間が始まり、「自分も友達も大切にしよう」というスローガンのもと、各学年が目標を立てて取り組んでいます。友達のことを大切にしている意識はあっても、自分を大切にすることはどうということなのか。こんな時だからこそ、自分自身にも目を向けて考えて欲しいと思います。

昨

年担任した学級で、自分の長所を尋ねると、しばらく考えてから、「サッカーを頑張っている。」「計算が得意。」「絵を描くのが好き。」と少しずつ出てきました。「いいところない...。」と1つも書けない児童もいました。しかし、友達の長所を尋ねると、ワークシートに5つ、6つと出てくるのです。そして、手を挙げて聞いて欲しいという顔をしています。自分のこと

学

が発表されると、恥ずかしい思いと嬉しい思いで笑みがこぼれます。何も書けなかった児童も、最後には自分自身のワークシートが長所ではないになり、お互いの頑張りを認め合えた1時間になりました。学年が上がるほど、自分自身を認知できるようになってきます。できていないことに目を向けてしまう気持ちもよく分かります。それでも、人権旬間を通して、自分の長所を自覚できるとともに、自分は大切な存在であると感じられるようになって、できること、できないことがあっても、「私は私である」と自信を持って毎日の生活を送ってほしいと考えています。そのために、私たちも、子どもたちのために何ができるのかを日々考えて実践していきます。

こんな虫をとったよ



南丹市立 美山小学校

人権主任 大川 なつみ

ふ・れ・あ・い



—第49回—

日本でも「人身取引」(トラフィックキング)が

人身取引(トラフィックキング)とは、売春や強制労働などの搾取の目的で、暴力、脅迫、誘拐、詐欺などの手段を用いて、人を移動したり、隠したり、受け取ったりする行為であり、被害者に対して深刻な精神的・肉体的苦痛をもたらしめます。

今日の日本ではありえない犯罪のように思われがちですが、年間約50人(うち約7割が日本人、約4割は18歳未満)の方が被害者となっています。

例えば、SNSで知り合った家出中の日本人少女らをマンションに居住させ、根拠のない罰金を科して客と売春させ、その代金を搾取したケ

ースや、「日本に無料で観光に行ける」などの甘い言葉を信じて来日したタイ人女性らに、渡航費用と称していわれない借金を負わせ、返済のための売春を強要し、その代金を搾取したケース、またフィリピン人女性らに偽装結婚をさせて来日させ、その後旅券(パスポート)を取り上げて店のホステスとして働かせ、その報酬を搾取したケースなどがあります(《法務省広報》)。

このように人身取引は、重大な犯罪であり、基本的人権を侵害する深刻な問題です。被害者らしい人を見かけたり、助けを求められたら、警察などに連絡してください。(人権政策課)

人身取引についての連絡通報先

匿名通報ダイヤル(内閣府)

電話 0120-924-839

警察相談窓口【電話相談】

電話 #9110

入国管理局

インフォメーションセンター

電話 0570-013904

南丹市立図書館

中央図書館 TEL (0771) 68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日:毎週月曜日・祝日)

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/nantan/>

図書館へようこそ!

No.89



イメージキャラクター“なびっと”

学校図書館連携図書のご紹介

「学習・読書に役立つ本を購入しました」

小中学校の学習を支援するため、令和2年度に学校図書館連携図書として、577冊の図書を新たに購入しました。小学校の新しい教科書で紹介されている本や普段の読書で楽しめる小説など幅広く揃えています。子どもたちに大人気のサバイバルシリーズや鬼滅の刃の小説などもあります。普段は日吉図書室にコーナー

1を設けて置いていますが、6月から各図書室での巡回展示をおこなっています。学校での活用だけでなく、市民の皆様も借りていただけますのでお気軽にご利用ください。図書の一覧はホームページでご覧いただけます。来館のほか電話・WEBでの予約もできますのでぜひご利用ください。

新刊紹介



『おかえり、ウミガメ』

写真文…高久至
発行…アリス館



おかあさんウミガメの産卵や、子ガメが海へ旅立つ様子などが、写真つきでわかりやすく説明されています。ウミガメを通して、多くの環境問題まで目をむけることができます。

『1日1ページ、365日で世界一周』

監修…井田 仁康
発行…成美堂出版



1日1ページ読んでいくと写真・イラスト付きの紹介で歴史や経済、環境問題等、まるで世界各地を旅しているかのように色々な情報に詳しくなれます。

暮らしと

ホッと

—第74回—
消費生活情報

新型コロナウイルスのワクチン接種を口実にした不審勧誘に注意!

(※)国民生活センター
見守り新鮮情報
第392号より



事例1 ▶スマートフォンに「ワクチン接種の優先順位を上げる」というメッセージが届いた。
▶「ワクチンを優先的に接種できる」と所管省庁をかたった電話があった。
▶余ったワクチンを案内していると電話があった。
▶中国製ワクチンを有料で接種しないかという勧誘があった。

ひんがし助言

ワクチン接種は無料です

- 新型コロナウイルスの接種に便乗した悪質商法に関する相談が寄せられています。
- 新型コロナウイルスの接種は、無料です。
- 新型コロナウイルスに便乗した悪質な勧誘を行う業者には耳を貸さないようにしましょう。

怪しい電話などは無視しよう

● 国や市町村などの行政機関等が「ワクチン接種に必要」などと言つて個人情報や金融機関の情報を電話やメールで聞くことはありません。聞かれても答えないでください。

● メールに指示されてURLをクリックすると、偽サイトに誘導されて個人情報や盗まれるなどの被害に遭うおそれがあります。

不安なお気軽相談

● 新たな手口の勧誘が行われる可能性があります。不安なことや被害にあったかと思うことなどがあれば、左記窓口にお気軽にご相談ください。

● 法律相談など他の専門相談窓口のご紹介も行っています。

消費者ホットライン

Tel 188 (いややー)

南丹市消費生活相談窓口

Tel (0771) 68-0100

月曜・火曜・金曜(祝日は休み)

午前9時～午後4時

京丹波町消費生活相談窓口

Tel (0771) 82-3803

水曜・木曜(祝日は休み)

午前9時30分～午後4時

(商工課)



人と人のつながりを大切にする
~KAYA~

活動の様子



アロマハンドクリーム講座



草木染体験



宮島太鼓の演奏の様子

「KAYA」は、平成27年4月から美山町で活動をされています。グループ名は美山町の象徴ともいえる「茅葺き」をイメージし、決められたそうです。

「美山町で楽しいことをしたい」「田舎暮らしを応援したい」と集まった4人で活動されており、主にイベント企画、運営をされています。

「メンバーそれぞれが得意分野を生かしたイベントを企画している」と代表の芦田さんは話されました。その言葉どおり、それぞれの得意分野を生かした音楽、アロマ、染物体験、絵本の読み聞かせなどの催しのほか、小学校の統廃合の影響で継続の危機にあった子どもたちの和太鼓演奏活動を支えるなど



▲ピアノコンサートの様子

「KAYA」の活動は多岐にわたります。

現在は新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの企画は難しくなっていますが、You

TubeやFacebookなどのSNSを活用した活動や、市内のボランティアグループがどんな活動をしているのかを紹介するなど、コロナ禍でもできることを考え、企画中だそうです。

「人と人がつながるきっかけとなる場所をつくりたい」と芦田さんは話されました。今後も「KAYA」が企画するイベントが地域の人たちのふれあいの場として、美山町を盛り上げていくことでしょう。

ホームページ

YouTube

Facebook

堰水好日 えんすいこうじつ

市長コラム

ほっとした安堵の顔と、誰かに語り掛けたいような嬉しさが、ワクチン接種を終えた高齢者の表情に満ちている。5月29日から南丹市新型コロナウイルスワクチン集団接種が始まった園部会場（南丹市国際交流会館イベントホール）には久々に大勢の市民が集まった。

「久しぶりに友達に会えた」「同級生にばったり出会えた」等々と付き添いのご家族に報告している笑顔の高齢者を何人も見かけた。2年以上に及ぶ自粛生活や多くの行事・イベントの休止・中止で、隣近所以外になかなか人に出会えない辛さは高齢者誰もの心に暗鬱と孤独の影を落としてきた。それだけに大勢の人と会えただけでもそこはかといない喜びをもたらしてくれる。

南丹市のワクチン集団接種会場は市内4か所。広い駐車場と広い屋内スペースが確保できることが会場設定の条件。南丹みやま診療所・遊Yoru日吉・八木支所の会場は特に使い勝手に問題はなかったが、園部会場は足腰の衰えた高齢者には困惑させてしまう大きな問題が出ていた。

南丹市国際交流会館の建物内部はバリアフリーだが駐車場から正面入口へ通じる通路（橋）は段差がある。杖をつき、あるいは車椅子で近づくことが容易でない。実際に複数の来場者が段差につまずき転倒された。申し訳ない思いで一杯である。手すりや段差解消のスロープ上にシートを設置したもの、傾斜はやはり大きい。

南丹市国際交流会館が竣工したのは平成4年。その11年前の昭和56年は国際障がい者年であり、障がいの権利確立と社会参加、その環境づくりが強く意識された。平成7年には「京都府福祉のまちづくり条例」が制定され、「京都府福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル」では、①道路から目的の場所までの経路及び目的の場所から便所や駐車場までの経路という主要な動線全体に渡って、一貫してバリアフリーであるように②経路のバリアフリー化に当たっては、施設の利用上最も一般的な経路を対象にするようにとある。社会の基準は確かに進んだのである。

平成18年には国は「障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」を制定しバリアフリー促進を一層進めた。しかし、南丹市国際交流会館はこの流れに乗り遅れた。園部模擬城や真弓橋（かつて園部城の堀にかかっていた橋の名）再現の構想は決して悪くはなかったが、もう一つバリアフリーの真弓橋が必要である。デザインと機能性は時に相反することがある。しかし本当の美しさはすべての人にやさしくなくてはならない。さらに正面入口に車が横付けできる通路もぜひほしい。何とか改造しなければとの思いが募る。

南丹市長 西村 良平



▲庭のヒメヒオウギ

編集後記

新型コロナウイルスの接種が始まり、すっかり聞きなれてしまった「自粛」という言葉も聞こえてこなくなる日が近くなっている気がします。

暑い日が続いていきます。熱中症には十分気を付け、体調管理を心がけましょう。
(M)

（お詫びと訂正）

広報なんたん4・5月号の記事に次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

◇15ページ・中段右
（誤）八木町地域 大堰川緑地公園
（正）八木町地域 大堰川緑地

DATA

- 総人口：30,936人(-3)
(男：15,067人・女：15,869人)
(-1) (-2)
- 世帯数：14,313世帯(+13)
(令和3年6月1日現在)
()内は前月比



市の花 さくら



市の木 ふな



市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと

南丹市
なんたんし

写真掲載の応募をお待ちしています。（応募数によっては順番待ちになることがあります）詳しくは秘書広報課まで

広報
なんたん

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベンタプルインク（植物油）を採用しています。